




Dell Vostro 270

オーナーズマニュアル

規制モデル: D11M
規制タイプ: D11M002



メモ、注意、警告

-  **メモ:** コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。
-  **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避するための方法を説明しています。
-  **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

© 2012 Dell Inc.

本書で使用されている商標：Dell™、DELL ロゴ、Dell Precision™、Precision ON™、ExpressCharge™、Latitude™、Latitude ON™、OptiPlex™、Vostro™、および Wi-Fi Catcher™ は Dell Inc. の商標です。Intel®、Pentium®、Xeon®、Core™、Atom™、Centrino®、および Celeron® は米国およびその他の国における Intel Corporation の登録商標または商標です。AMD® は Advanced Micro Devices, Inc. の登録商標、AMD Opteron™、AMD Phenom™、AMD Sempron™、AMD Athlon™、ATI Radeon™、および ATI FirePro™ は Advanced Micro Devices, Inc. の商標です。Microsoft®、Windows®、MS-DOS®、Windows Vista®、Windows Vista スタートボタン、および Office Outlook® は米国およびまたはその他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。Blu-ray Disc™ は Blu-ray Disc Association (BDA) が所有する商標で、ディスクおよびプレーヤーで使用するライセンスを取得しています。Bluetooth® の文字マークは Bluetooth® SIG, Inc. が所有する登録商標で、Dell Inc. はそのようなマークを取得ライセンスのもとに使用しています。Wi-Fi® は Wireless Ethernet Compatibility Alliance, Inc. の登録商標です。

2012 — 9

Rev. A00

目次

メモ、注意、警告.....	2
章 1: コンピューター内部の作業.....	5
コンピューター内部の作業を始める前に.....	5
コンピューターの電源を切る.....	6
コンピューター内部の作業を終えた後に.....	6
章 2: コンポーネントの取り外しと取り付け.....	7
奨励するツール.....	7
カバーの取り外し.....	7
カバーの取り付け.....	8
前面ベゼルの取り外し.....	8
前面ベゼルの取り付け.....	9
拡張カードの取り外し.....	9
拡張カードの取り付け.....	10
システムファンの取り外し.....	10
システムファンの取り付け.....	11
メモリの取り外し.....	12
メモリの取り付け.....	12
オプティカルドライブの取り外し.....	12
オプティカルドライブの取り付け.....	13
ハードディスクドライブの取り外し.....	14
ハードディスクドライブの取り付け.....	15
ワイヤレスローカルエリアネットワーク (WLAN) カードの取り外し.....	15
ワイヤレスローカルエリアネットワーク (WLAN) カードの取り付け.....	15
カードリーダーの取り外し.....	16
カードリーダーの取り付け.....	17
電源ユニット (PSU) の取り外し.....	17
電源ユニット (PSU) の取り付け.....	18
電源スイッチの取り外し.....	18
電源スイッチの取り付け.....	19
I/O パネルの取り外し.....	19
I/O パネルの取り付け.....	21
プロセッサの取り外し.....	21
プロセッサの取り付け.....	23
コイン型電池の取り外し.....	23
コイン型電池の取り付け.....	24


システム基板の取り外し.....	24
システム基板のレイアウト.....	25
システム基板の取り付け.....	26
章 3: システムセットアップ	29
起動順序.....	29
ナビゲーションキー.....	29
セットアップユーティリティの概要.....	30
セットアップユーティリティを起動する.....	30
ジャンプの設定.....	30
セットアップユーティリティの画面.....	31
セットアップオプション.....	32
Exit (終了)	34
BIOS のアップデート	34
忘れたパスワードのクリア.....	35
CMOS 設定のクリア.....	36
システムパスワードとセットアップパスワード.....	36
システムパスワードとセットアップパスワードの割り当て.....	37
既存のシステムパスワードおよび/またはセットアップパスワードの削除または変更.....	37
システムパスワードを無効にする.....	38
章 4: 診断.....	39
ePSA (強化された起動前システムアセスメント) 診断.....	39
章 5: トラブルシューティング	41
診断電源 LED コード.....	41
診断ビープコード.....	42
診断エラーメッセージ.....	42
システムエラーメッセージ.....	47
章 6: 技術仕様.....	49
章 7: デルへのお問い合わせ.....	53


コンピューター内部の作業


コンピューター内部の作業を始める前に


コンピューターの損傷を防ぎ、ユーザー個人の安全を守るため、以下の安全に関するガイドラインに従ってください。特記がない限り、本書に記載される各手順は、以下の条件を満たしていることを前提とします。


- コンピューターに付属の「安全に関する情報」を読んでいること。
- コンポーネントは交換可能であり、別売りの場合は取り外しの手順を逆順に実行すれば、取り付け可能であること。


 **警告:** コンピューター内部の作業を始める前に、コンピューターに付属の「安全に関する情報」に目を通してください。安全に関するベストプラクティスについては、規制コンプライアンスに関するホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) を参照してください。

 **注意:** 修理作業の多くは、認定されたサービス技術者のみが行うことができます。製品マニュアルで許可されている範囲に限り、またはオンラインサービスもしくは電話サービスとサポートチームの指示によってのみ、トラブルシューティングと簡単な修理を行うようにしてください。デルで認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。製品に付属しているマニュアルの「安全にお使いいただくために」をお読みになり、指示に従ってください。

 **注意:** 静電気による損傷を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用するか、またはコンピューターの裏面にあるコネクタなどの塗装されていない金属面に定期的に触れて、静電気を身体から除去してください。


 **注意:** コンポーネントとカードは丁寧に取り扱いってください。コンポーネント、またはカードの接触面に触らないでください。カードは端、または金属のマウンティングブラケットを持ってください。プロセッサなどのコンポーネントはピンではなく、端を持ってください。

 **注意:** ケーブルを外す場合は、ケーブルのコネクタかプルタブを持って引き、ケーブル自体を引っ張らないでください。コネクタにロックタブが付いているケーブルもあります。この場合、ケーブルを外す前にロックタブを押さえてください。コネクタを引き抜く場合、コネクタピンが曲がらないように、均一に力をかけてください。また、ケーブルを接続する前に、両方のコネクタが同じ方向を向き、きちんと並んでいることを確認してください。

 **メモ:** お使いのコンピューターの色および一部のコンポーネントは、本書で示されているものと異なる場合があります。

コンピューターの損傷を防ぐため、コンピューター内部の作業を始める前に、次の手順を実行してください。

1. コンピューターのカバーに傷がつかないように、作業台が平らであり、汚れていないことを確認します。
2. コンピューターの電源を切ります（「コンピューターの電源を切る」を参照）。

 **注意:** ネットワークケーブルを外すには、まずケーブルのプラグをコンピューターから外し、次にケーブルをネットワークデバイスから外します。

3. コンピューターからすべてのネットワークケーブルを外します。
4. コンピューターおよび取り付けられているすべてのデバイスをコンセントから外します。
5. システムのコンセントが外されている状態で、電源ボタンをしばらく押して、システム基板の静電気を除去します。

- カバーを取り外します。

△ **注意:** コンピューターの内部に触れる前に、コンピューターの裏面など塗装されていない金属面に触れ、静電気を除去します。作業中は定期的に塗装されていない金属面に触れ、内部コンポーネントを損傷する恐れのある静電気を放出してください。

コンピューターの電源を切る

△ **注意:** データの損失を防ぐため、コンピューターの電源を切る前に、開いているファイルはすべて保存して閉じ、実行中のプログラムはすべて終了してください。

- オペレーティングシステムをシャットダウンします。

- Windows 7 の場合 :

スタート をクリックします。次に、シャットダウン をクリックします。

- Windows Vista の場合 :

スタート をクリックします。以下に示すようにスタートメニューの右下の矢印をクリックし、シャットダウン をクリックします。



- Windows XP の場合 :

スタート → 終了オプション → 電源を切る の順にクリックします。オペレーティングシステムのシャットダウンプロセスが完了したら、コンピューターの電源が切れます。

- コンピューターと取り付けられているデバイスすべての電源が切れていることを確認します。オペレーティングシステムをシャットダウンしてもコンピューターとデバイスの電源が自動的に切れない場合、電源ボタンを 6 秒間押ししたままにして電源を切ります。

コンピューター内部の作業を終えた後に

交換（取り付け）作業が完了したら、コンピューターの電源を入れる前に、外付けデバイス、カード、ケーブルなどが接続されていることを確認してください。

- カバーを取り付けます。

△ **注意:** ネットワークケーブルを接続するには、まずケーブルをネットワークデバイスに差し込み、次にコンピューターに差し込みます。

- 電話線、またはネットワークケーブルをコンピューターに接続します。
- コンピューター、および取り付けられているすべてのデバイスをコンセントに接続します。
- コンピューターの電源を入れます。
- 必要に応じて Dell 診断を実行して、コンピューターが正しく動作することを確認します。

コンポーネントの取り外しと取り付け

このセクションには、お使いのコンピューターからコンポーネントを取り外し、取り付ける手順についての詳細な情報が記載されています。

奨励するツール

この文書で説明する操作には、以下のツールが必要です。

- 細めのマイナスドライバー
- プラスドライバー
- 小型のプラスチックスクライブ

カバーの取り外し

1. 「コンピューター内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. カバーをコンピューターに固定しているネジを外します。



3. コンピュータカバーをコンピューターの背面に向けてスライドさせます。



4. コンピュータカバーを取り外します。



カバーの取り付け

1. カバーをシャーシに設置します。
2. コンピュータカバーをコンピュータの前面に向けてスライドさせます。
3. カバーをコンピュータに固定するネジを取り付けます。
4. 「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の手順に従います。

前面ベゼルの取り外し

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. カバーを取り外します。
3. 前面ベゼル固定クリップをシャーシから引き出します。



4. 前面ベゼルをコンピュータから外す方向に回転させて、ベゼルのもう一方の端にあるフックをシャーシから外します。



前面ベゼルの取り付け

1. コンピュータの切り込みにフックを設置します。
2. 前面ベゼルをコンピュータの方向に回転させます。
3. 所定の位置に収まるまで、前面ベゼルを押し込みます。
4. カバーを取り付けます。
5. 「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の手順に従います。

拡張カードの取り外し

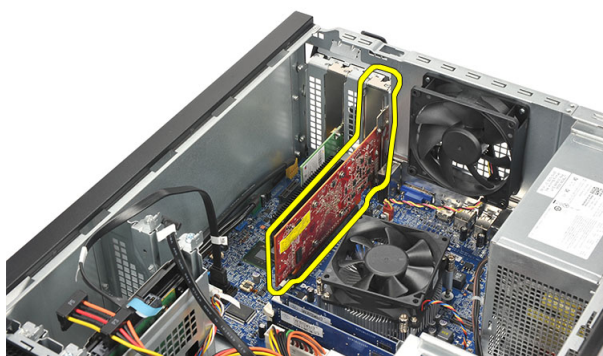
1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. カバーを取り外します。
3. カード固定ラッチのリリースタブを押します。



4. リリースレバーを押して、カードの切り込みから固定タブを取り外します。



5. カードをそっと持ち上げて、コネクタから外し、コンピュータから取り外します。

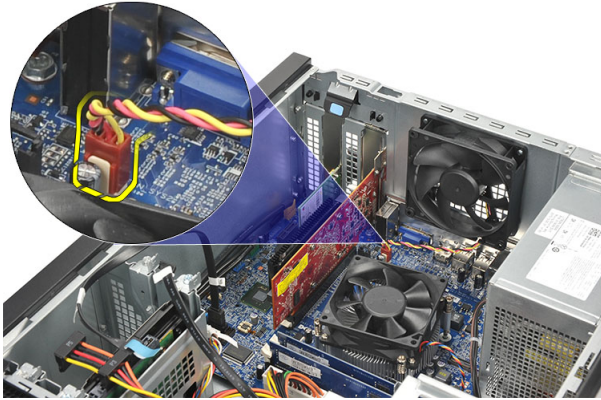


拡張カードの取り付け

1. 所定の位置に収まるまで、カードをソケットに設置します。
2. 所定の位置に収まるまで、カード固定ラッチを押し込んで、拡張カードを固定します。
3. カバーを取り付けます。
4. 「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の手順に従います。

システムファンの取り外し

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. カバーを取り外します。
3. ファンケーブルをシステム基板から外します。



4. ファンをコンピュータの背面に固定しているネジを外します。



5. ファンをコンピュータから取り外します。

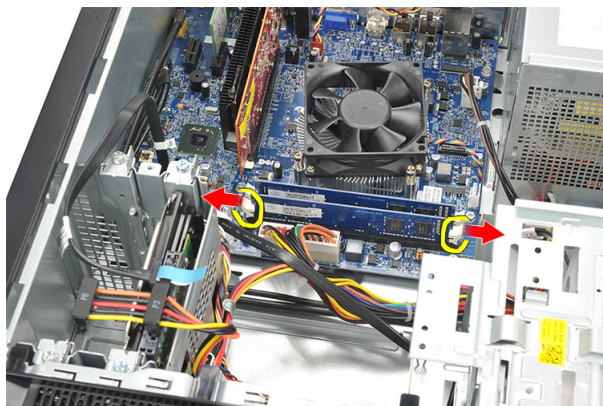


システムファンの取り付け

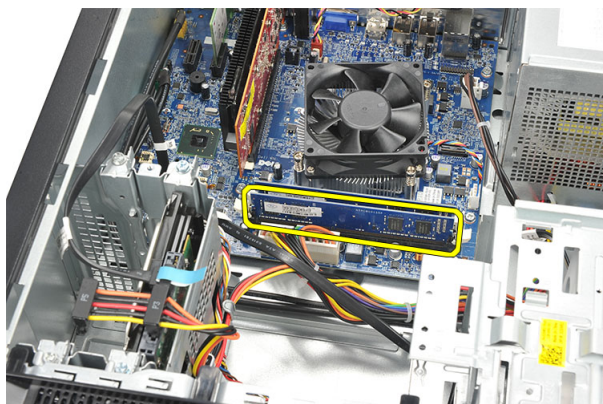
1. ファンをコンピュータの所定の位置に設置します。
2. ファンをコンピュータの背面に固定するネジを取り付けます。
3. ファンケーブルをシステム基板に接続します。
4. カバーを取り付けます。
5. 「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の手順に従います。

メモリの取り外し

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. カバーを取り外します。
3. メモリモジュールの両側にあるメモリ固定タブを押し下げます。



4. メモリモジュールを持ち上げて、システム基板のコネクタから取り外します。

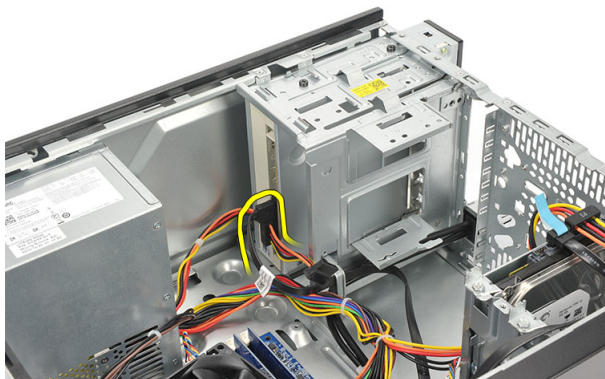


メモリの取り付け

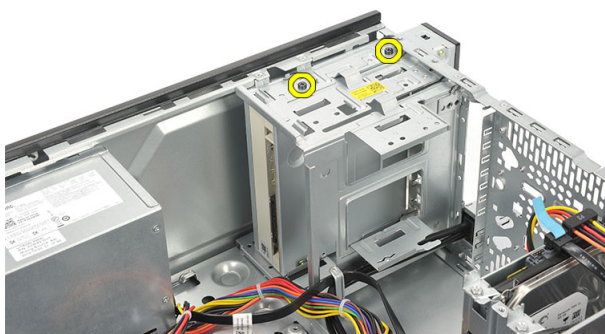
1. 所定の位置に収まるまで、メモリモジュールをシステム基板のコネクタに押し込みます。
2. カバーを取り付けます。
3. 「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の手順に従います。

オプティカルドライブの取り外し

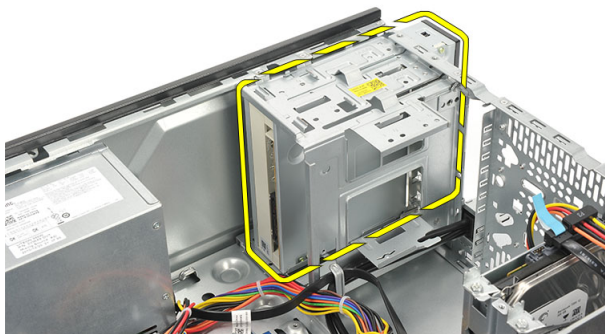
1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. カバーを取り外します。
3. オプティカルドライブからデータケーブルと電源ケーブルを外します。



4. オプティカルドライブをコンピュータに固定しているネジを外します。



5. オプティカルドライブをコンピュータの前面からスライドさせます。

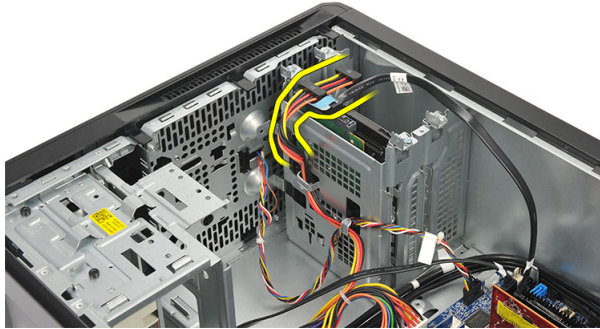


オプティカルドライブの取り付け

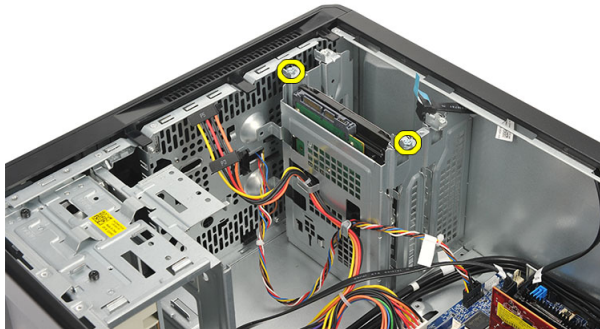
1. オプティカルドライブをコンピュータの前面からスライドさせます。
2. オプティカルドライブをコンピュータに固定するネジを取り付けます。
3. オプティカルドライブにデータケーブルと電源ケーブルを接続します。
4. カバーを取り付けます。
5. 「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の手順に従います。

ハードディスクドライブの取り外し

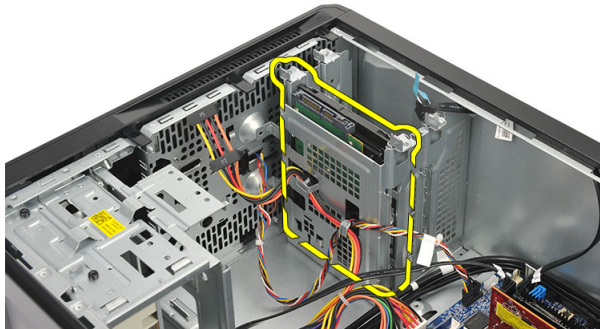
1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. カバーを取り外します。
3. ハードドライブから SATA データケーブルと電源ケーブルを外します。



4. ハードドライブをコンピュータに固定しているネジを外します。



5. ハードドライブをコンピュータから取り外します。



6. ネジを外して、ブラケットをハードドライブから取り外します。

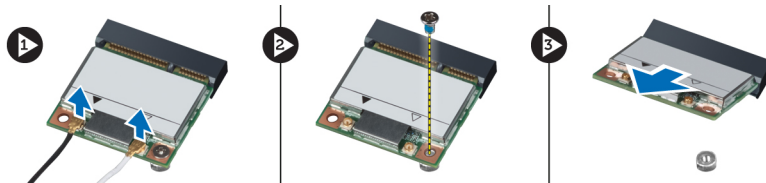


ハードディスクドライブの取り付け

1. ブラケットをハードドライブに固定するネジを取り付けます。
2. ハードドライブをコンピュータに取り付けます。
3. ハードドライブをコンピュータに固定するネジを取り付けます。
4. ハードドライブに **SATA** データケーブルと電源ケーブルを接続します。
5. カバーを取り付けます。
6. 「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の手順に従います。

ワイヤレスローカルエリアネットワーク (WLAN) カードの取り外し

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. カバーを取り外します。
3. WLAN ケーブルを外します。



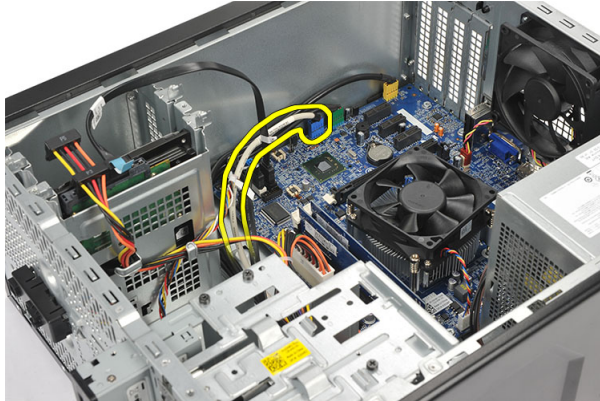
4. WLAN カードをコネクタに固定しているネジを外します。
5. WLAN カードを持ち上げて、コンピュータから取り外します。

ワイヤレスローカルエリアネットワーク (WLAN) カードの取り付け

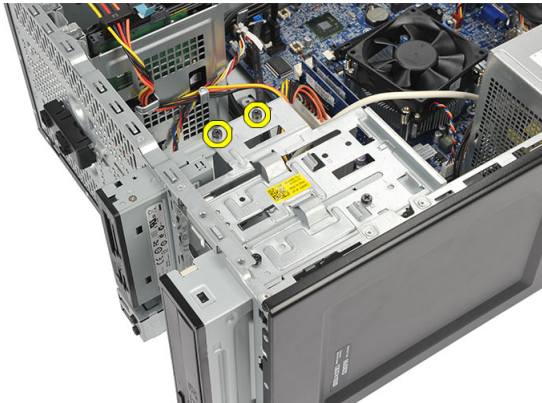
1. WLAN カードをコネクタに設置し、押し込んでコネクタに固定します。
2. WLAN カードをコネクタに固定するネジを締めます。
3. WLAN ケーブルを接続します。
4. カバーを取り付けます。
5. 「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の手順に従います。

カードリーダーの取り外し

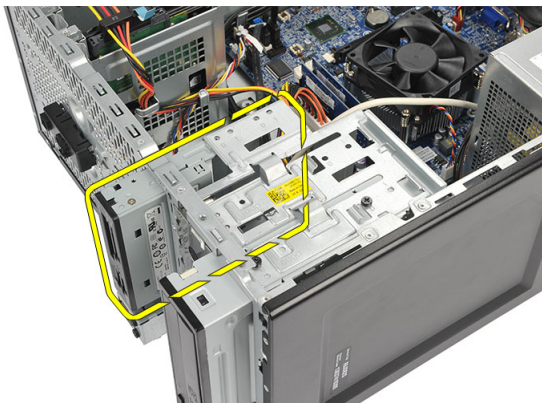
1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. 次のコンポーネントを取り外します。
 - a) カバー
 - b) 前面ベゼル
3. マルチメディアカードリーダーケーブルをシステム基板から取り外します。コンピュータの内側に沿ってケーブルを固定する金属クリップがある場合は、金属クリップからケーブルを外します。



4. マルチメディアカードリーダーをドライブケースに固定しているネジを外します。



5. マルチメディアカードリーダーをスライドさせて、コンピュータの前面から取り外します。

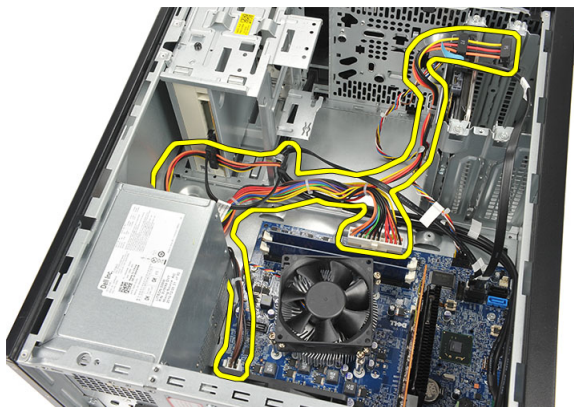


カードリーダーの取り付け

1. マルチメディアカードリーダーをスライドさせて、コンピュータの前面から挿入します。
2. マルチメディアカードリーダーをドライブケースに固定するネジを取り付けます。
3. コンピュータの内側に沿ってケーブルを固定する金属クリップがある場合は、金属クリップを通してケーブルを配線します。
4. マルチメディアカードリーダーケーブルをシステム基板に接続します。
5. 次のコンポーネントを取り付けます。
 - a) 前面パネル
 - b) カバー
6. 「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の手順に従います。

電源ユニット (PSU) の取り外し

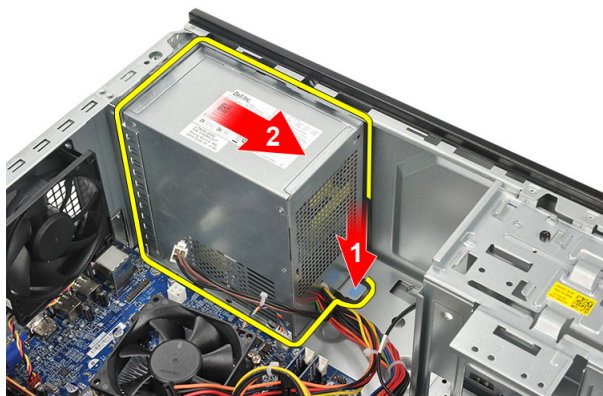
1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. カバーを取り外します。
3. ハードドライブ、オプティカルドライブ、およびシステム基板に接続されている電源ケーブルをすべて外します。



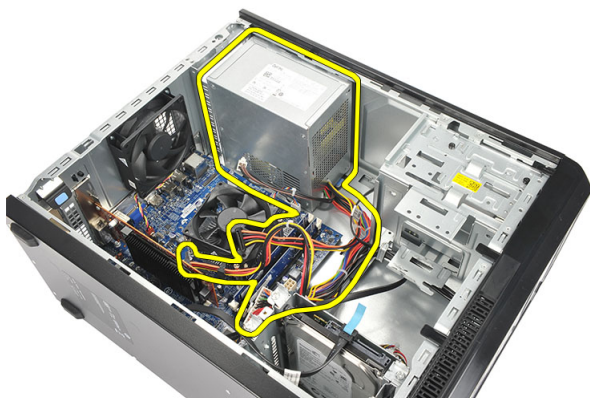
4. 電源ユニットをコンピュータの背面に固定しているネジを外します。



5. システムシャーシの底面にあるリリースボタンを押してから、電源ユニットをコンピュータの前面に向けてスライドさせます。



6. 電源ユニットを持ち上げて、コンピュータから取り外します。

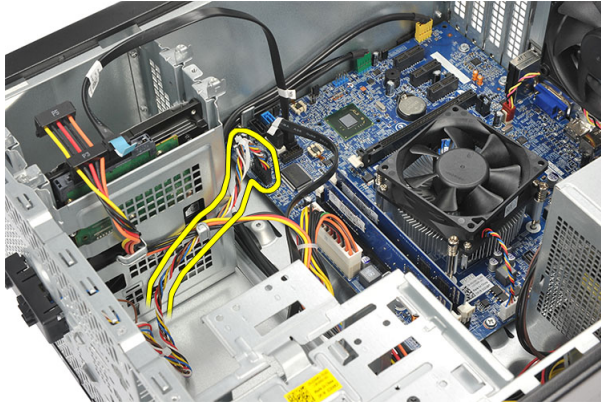


電源ユニット（PSU）の取り付け

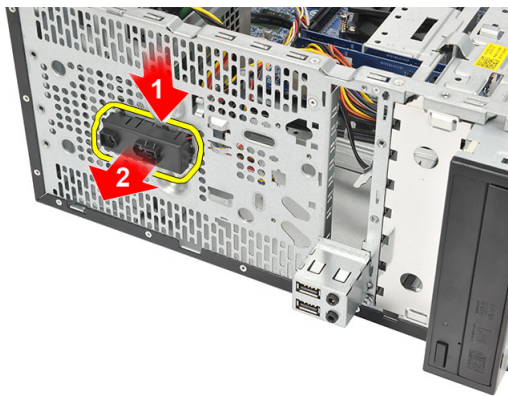
1. 電源ユニットをコンピュータの所定の位置に設置します。
2. 所定の位置に収まるまで、電源ユニットをコンピュータの背面に向けてスライドさせます。
3. 電源ユニットをコンピュータの背面に固定するネジを取り付けます。
4. ハードドライブ、オプティカルドライブ、およびシステム基板に電源ケーブルを接続します。
5. カバーを取り付けます。
6. 「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の手順に従います。

電源スイッチの取り外し

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. カバーを取り外します。
3. 電源スイッチとハードドライブ LED ケーブルをシステム基板から外します。



4. 電源スイッチアセンブリを押し下げてタブを解除し、電源スイッチアセンブリをコンピュータから取り外します。



電源スイッチの取り付け

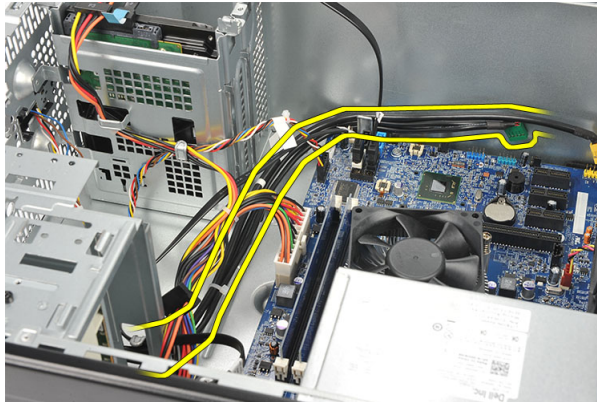
1. 所定の位置に収まるまで、電源スイッチ/LED アセンブリをコンピュータに押し込みます。
2. 電源スイッチとハードドライブ LED ケーブルをシステム基板に接続します。
3. カバーを取り付けます。
4. 「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の手順に従います。

I/O パネルの取り外し

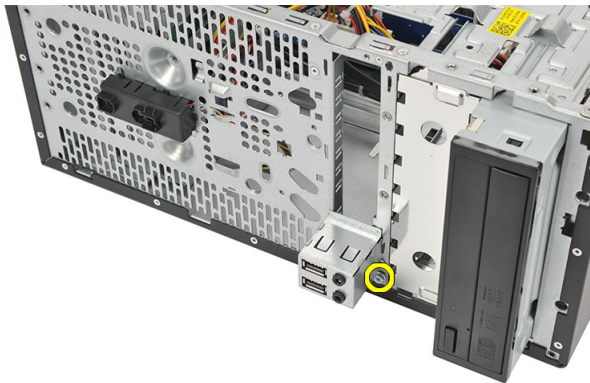
1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. カバーを取り外します。
3. システム基板からオーディオケーブルと USB ケーブルを外します。



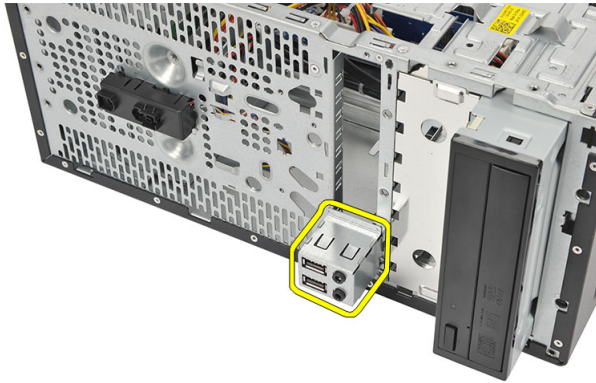
4. ケーブル配線を金属クリップから外します。



5. I/O パネルをコンピュータに固定しているネジを外します。



6. I/O パネルをコンピュータから取り外します。



I/O パネルの取り付け

1. I/O パネルをコンピュータの所定の位置に設置します。
2. I/O パネルをコンピュータに固定するネジを取り付けます。
3. ケーブルを金属クリップに通して配線します。
4. カバーを取り付けます。
5. 「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の手順に従います。

プロセッサの取り外し


1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. カバーを取り外します。
3. ヒートシンクとファンアセンブリケーブルをシステム基板から取り外します。

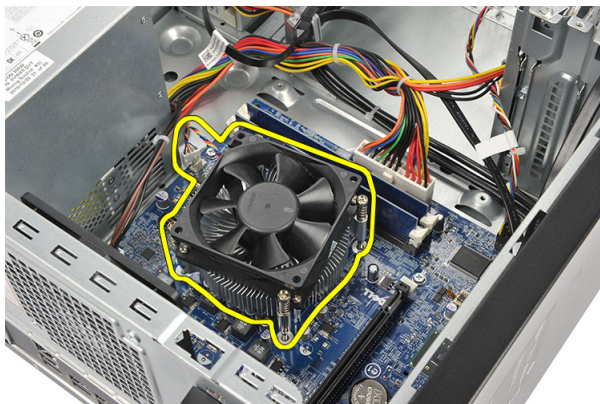


4. ヒートシンクとファンアセンブリをシステム基板に固定している拘束ネジを緩めます。



5. ヒートシンクとファンアセンブリを持ち上げて、コンピュータから取り外します。

 **メモ:** ファンを下向きに、サーマルグリースを上向きにして、アセンブリを水平な台に置きます。



6. リリースレバーを押し下げて、外側に動かし、固定フックから取り外します。



7. CPU カバーを持ち上げます。



8. プロセッサを持ち上げて、ソケットから取り出し、静電気防止パッケージに入れます。



プロセッサの取り付け

1. プロセッサのノッチとソケットのノッチが一致するように、プロセッサをソケットの上に置きます。
2. リリースレバーを押し下げて、固定フックでロックします。
3. プロセッサカバーを閉じます。
4. ヒートシンクとファンアセンブリをプロセッサに設置します。
5. ヒートシンクとファンアセンブリをシステム基板に固定する取り付けネジを締めます。
6. ヒートシンクとファンアセンブリケーブルをシステム基板に接続します。
7. カバーを取り付けます。
8. 「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の手順に従います。

コイン型電池の取り外し

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. カバーを取り外します。
3. リリースラッチを押すと、コイン型電池がソケットから飛び出します。



4. コイン型電池を持ち上げて、コンピュータから取り外します。

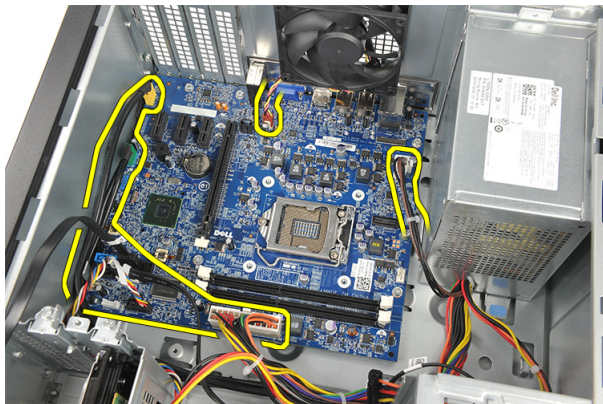


コイン型電池の取り付け

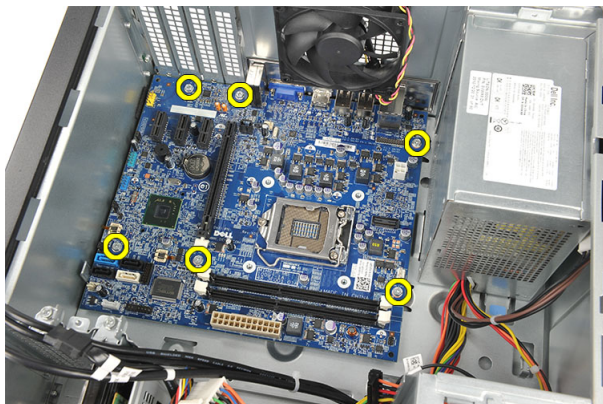
1. コイン型電池をシステム基板のソケットに設置します。
2. 所定の位置に収まるまで、コイン型電池をソケットに押し込みます。
3. カバーを取り付けます。
4. 「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の手順に従います。

システム基板の取り外し

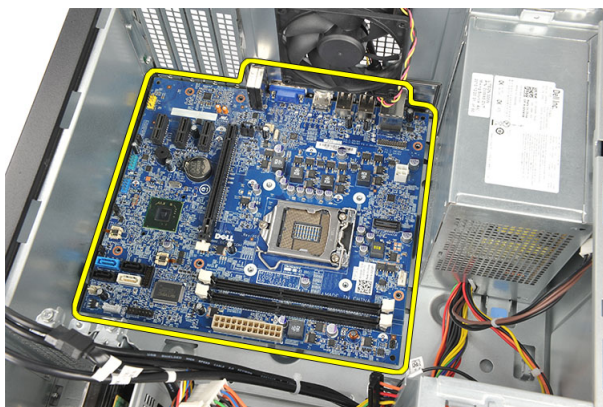
1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. 次のコンポーネントを取り外します。
 - a) カバー
 - b) メモリ
 - c) システムファン
 - d) プロセッサ
 - e) 拡張カード
 - f) WLAN カード
3. システム基板に接続されているケーブルをすべて外します。



4. システム基板をコンピュータに固定しているネジを外します。



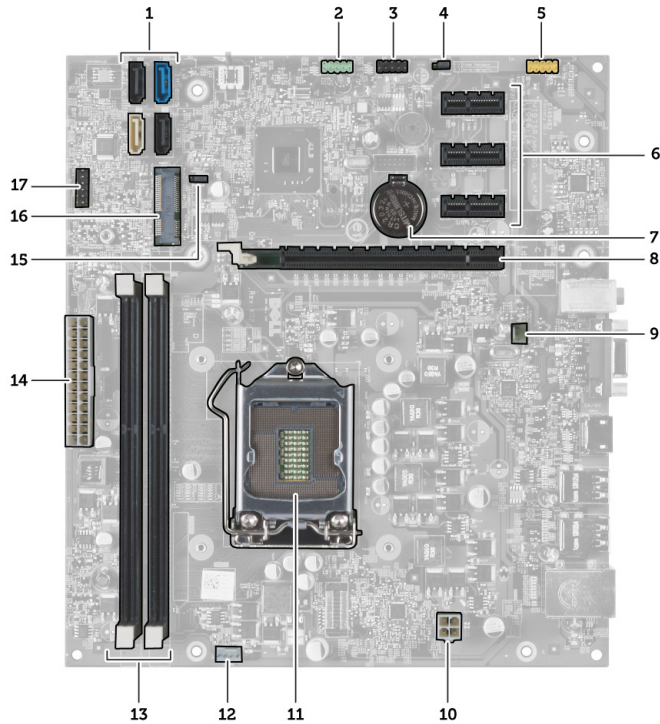
5. システム基板をコンピュータの前面に向けてスライドさせて、45度の角度に慎重に傾けます。



6. システム基板を持ち上げて、コンピュータシャーシから取り外し、静電気防止パッケージに入れます。

システム基板のレイアウト

コンピュータのシステム基板のレイアウトを次の画像に示します。



1. SATA コネクタ (SATA0、SATA1、SATA2、SATA3)
2. 前面 USB コネクタ
3. 前面 USB コネクタ
4. パスワードリセットジャンパ
5. オーディオコネクタ
6. PCI Express x1 カードスロット
7. CMOS (コイン型) バッテリー
8. PCI Express x16 カードスロット
9. システムファンコネクタ
10. 電源コネクタ
11. プロセッサソケット
12. プロセッサファンコネクタ
13. メモリモジュールコネクタ (DIMM 1 および 2)
14. 主電源コネクタ
15. CMOS ジャンパ
16. PCI Express-mini コネクタ
17. 前面 LED 電源コネクタ

システム基板の取り付け

1. システム基板をコンピュータに設置して、コンピュータの背面に向けてスライドさせます。
2. システム基板をコンピュータに固定するネジを取り付けます。
3. システム基板にすべてのケーブルを接続します。
4. 次のコンポーネントを取り付けます。

- a) メモリ
- b) システムファン
- c) WLAN カード
- d) 拡張カード
- e) プロセッサ
- f) カバー

5. 「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の手順に従います。

システムセットアップ

システムセットアップでコンピューターのハードウェアを管理し BIOS レベルのオプションを指定することができます。システムセットアップで以下の操作が可能です:



- ハードウェアの追加または削除後に **NVRAM** 設定を変更する。
- システムハードウェアの構成を表示する。
- 統合されたデバイスの有効/無効を切り替える。
- パフォーマンスと電力管理のしきい値を設定する。
- コンピューターのセキュリティを管理する。

起動順序

起動順序ではシステムセットアップで定義された起動デバイスの順序および起動ディレクトリを特定のデバイス (例: オプティカルドライブまたはハードドライブ) にバイパスすることができます。パワーオンセルフテスト (POST) 中に、**Dell** のロゴが表示されたら、以下の操作が可能です:

- <F2> を押してシステムセットアップにアクセスする
- <F12> を押して 1 回限りの起動メニューを立ち上げる

1 回限りの起動メニューでは診断オプションを含むオプションから起動可能なデバイスを表示します。起動メニューのオプションは以下の通りです:

- リムーバブルドライブ (利用可能な場合)
- STXXXX ドライブ
 **メモ:** XXX は、SATA ドライブの番号を意味します。
- オプティカルドライブ
- 診断
 **メモ:** 診断を選択すると **ePSA 診断** 画面が表示されます。

起動順序画面ではシステムセットアップ画面にアクセスするオプションを表示することも可能です。

ナビゲーションキー

以下の表ではシステムセットアップのナビゲーションキーを示しています。



-  **メモ:** ほとんどのシステムセットアップオプションでは、変更内容は記録されますが、システムを再起動するまでは有効になりません。

表 1. ナビゲーションキー

キー	ナビゲーション
上矢印	前のフィールドに移動します。
下矢印	次のフィールドに移動します。


キー	ナビゲーション
<Enter>	選択したフィールドに値を入力するか（該当する場合）、フィールド内のリンクに移動することができます。
スペースバー	ドロップダウンリストがある場合は、展開したり折りたたんだりします。
<Tab>	次のフォーカス対象領域に移動します。  メモ: 標準グラフィックブラウザ用に限られます。
<Esc>	メイン画面が表示されるまで、前のページに戻ります。メイン画面で<Esc>を押すと、未保存の変更を保存するプロンプトが表示され、システムが再起動します。
<F1>	システムセットアップユーティリティのヘルプファイルを表示します。

セットアップユーティリティの概要

セットアップユーティリティでは以下の操作が実行できます。


- お使いのコンピューターでハードウェアの追加、変更、または取り外しを行った後のシステム設定情報の変更
- ユーザーパスワードなどユーザーが選択可能なオプションの設定または変更
- 現在のメモリ容量の確認、または取り付けられたハードディスクドライブの種類の設定

セットアップユーティリティを使用する前に、セットアップユーティリティの画面情報を後で参照できるようにメモしておくことをお勧めします。

 **注意:** コンピューターの専門家でない限り、このプログラムの設定を変更しないでください。変更内容によっては、コンピューターが正しく動作しなくなる場合があります。

セットアップユーティリティを起動する

1. コンピューターの電源を入れます（または再起動します）。
2. 青色の DELL のロゴが表示されたら、F2 のプロンプトが表示されますのでそれまでお待ちください。
3. F2 プロンプトが表示されたら、すぐに<F2> キーを押します。

 **メモ:** F2 プロンプトはキーボードが初期化されたことを示します。このプロンプトはすぐに消えるので、表示されるのを注意して待ち、続けて<F2> キーを押してください。プロンプトが表示される前に<F2> キーを押した場合、キーストロークは無視されます。

4. キーを押すタイミングが遅れてオペレーティングシステムのロゴが表示されてしまったら、Microsoft Windows デスクトップが表示されるまで待ち、コンピューターをシャットダウンしてもう一度試してみてください。

ジャンパの設定

ジャンパの設定を変更するには、ピンからプラグを抜きシステム基板に示されたピンに注意して取り付けます。以下の表ではシステム基板ジャンパの設定を示しています。

表 2. ジャンパの設定

ジャンパ	設定	説明
PSWD	デフォルト	パスワード機能が有効になっています
RTCST	ピン 1 および 2	リアルタイムクロックのリセット。トラブルシューティングに使用できます。

セットアップユーティリティの画面

表 3. セットアップユーティリティのレイアウト

Menu (メニュー) — セットアップユーティリティウィンドウの最上部に表示されます。このフィールドには、セットアップユーティリティのオプションにアクセスするためのメニューがあります。移動するには <左矢印> キーと <右矢印> キーを押します。**Menu (メニュー)** オプションをハイライト表示すると、お使いのコンピュータに取り付けられたハードウェアを定義するオプションが **Options List (オプションリスト)** に一覧表示されます。

Options List (オプションリスト) — セットアップユーティリティウィンドウの左側に表示されます。このフィールドは、設置されたハードウェア、節電機能、およびセキュリティ機能などの、お使いのコンピュータの構成を定義する機能を一覧表示します。上下の矢印キーを使用して、リストを上下にスクロールします。あるオプションをハイライト表示すると、**Options Field (オプションフィールド)** にそのオプションの現在の設定と利用可能な設定が表示されます。

Options Field (オプションフィールド) — **Dell Diagnostics (診断)** の右側に表示され、**Dell Diagnostics (診断)** にリストされた各オプションに関する情報を表示します。このフィールドでは、お使いのコンピュータに関する情報を表示したり、現在の設定を変更することができます。現在の設定を変更するには <Enter> キーを押し、**Dell Diagnostics (診断)** に戻るには <ESC> キーを押します。

Dell Diagnostics (診断) — セットアップユーティリティの右側に表示されます。**Dell Diagnostics (診断)** で選択したオプションのヘルプ情報を示します。



メモ: Options Field (オプションフィールド) に表示されている設定には、変更できないものもあります。

Key Functions (キー操作) — **Dell Diagnostics (診断)** の下に表示されます。アクティブなセットアップユーティリティフィールドのキーとその機能を一覧表示します。

セットアップユーティリティの画面を移動するには次のキーを使用します。

表 4. キーストロークの説明

キーストローク	動作
< F2 >	セットアップユーティリティ内で選択したアイテムに関する情報を表示します。
< Esc >	現在のビューを終了するか、またはセットアップユーティリティの Dell Diagnostics (診断) ページに移動します。
< 上矢印 > または < 下矢印 >	表示するアイテムを選択します。
< 左矢印 > または < 右矢印 >	表示するメニューを選択します。
- または +	既存のアイテムの値を変更します。
< Enter >	サブメニューを選択するか、またはコマンドを実行します。
< F9 >	セットアップデフォルトを読み込みます。
< F10 >	現在の設定を保存して、セットアップユーティリティを終了します。

セットアップオプション

表 5. Main (メイン)

System Information (システム情報)	コンピュータのモデル番号を表示します。
BIOS Version (BIOS バージョン)	BIOS リビジョンを表示します。
Build Date (ビルド日付)	システム BIOS がビルドされた日付を表示します。
System Date (システム日付)	コンピュータの内蔵カレンダーの日付を再設定します。
System Time (システム時刻)	コンピュータの内蔵クロックの時刻を再設定します。
Service Tag (サービスタグ)	コンピュータのサービスタグを表示します。
Asset Tag (アセットタグ)	コンピュータのアセットタグを表示します (利用可能な場合)。
Processor Information (プロセッサ情報)	
Processor Type (プロセッサタイプ)	プロセッサのタイプを表示します。
L2 Cache Size (L2 キャッシュサイズ)	プロセッサの L2 キャッシュサイズを表示します。
L3 Cache Size (L3 キャッシュサイズ)	プロセッサの L3 キャッシュサイズを表示します。
Memory Information (メモリ情報)	
Memory Installed (搭載メモリ)	コンピュータメモリの合計を表示します。
Memory Speed (メモリ速度)	メモリ速度を表示します。
Memory Technology (メモリテクノロジー)	タイプとテクノロジーを表示します。
Device Information (デバイス情報)	
SATA 0	
SATA 1	
SATA 2	
SATA 3	ハードドライブのモデル番号と容量を表示します。

表 6. Advanced (詳細)

CPU Configuration (CPU の設定)		
Hyper-Threading	プロセッサの Hyper-Threading を有効または無効にします。	デフォルト : Enabled (有効)
Limit CPUID Value (CPUID 値の制限)	CPUID 値の制限機能を有効または無効にします。	デフォルト : Enabled (有効)
CPU XD Support (CPU XD サポート)	CPU XD 機能を有効または無効にします。	デフォルト : Enabled (有効)
Intel Virtualization Technology	Intel Virtualization 機能を有効または無効にします。	デフォルト : Enabled (有効)
Intel SpeedStep	Intel SpeedStep 機能を有効または無効にします。	デフォルト : Enabled (有効)

CPU Configuration (CPU の設定)

CPU C6 Report (CPU C6 レポート)	オペレーティングシステムへのプロセッサ省電力レポートを有効または無効にします。	デフォルト : Enabled (有効)
-----------------------------	---	----------------------

System Configuration (システム構成)

Onboard Audio Controller (オンボードオーディオコントローラ)	オンボードオーディオコントローラを有効または無効にします。	デフォルト : Enabled (有効)
Onboard LAN Controller (オンボード LAN コントローラ)	オンボード LAN コントローラを有効または無効にします。	デフォルト : Enabled (有効)
Onboard LAN Boot ROM (オンボード LAN 起動 ROM)	オンボード LAN 起動 ROM を有効または無効にします。	デフォルト : Disabled (無効)
USB Controller (USB コントローラ)	USB コントローラを有効または無効にします。	デフォルト : Enabled (有効)
USB Storage Boot Function (USB ストレージ起動機能)	USB デバイスを起動するオプションを有効または無効にします。	デフォルト : Enabled (有効)

Power Management (電源管理)

Restore AC Power Loss (AC 電源損失の回復)	AC 電源ロスが発生した後で AC 電源が回復したときのコンピュータの動作を指定します。	デフォルト : Power Off (電源オフ)
Wake on Lan from S4/S5 (S4/S5 からのウェイクオンラン)	コンピュータの電源をリモートから入れることができます。	デフォルト : Enabled (有効)
Auto Power On (自動電源オン)	コンピュータの電源を自動的に投入する機能を有効または無効にします。さらに、コンピュータに電源を投入する日付と時刻も指定できます。	デフォルト : Disabled (無効)

Post Behaviour (Post 動作)

Numlock Key (Numlock キー)	POST 中の NumLock 状態を有効または無効にします。	デフォルト : On (オン)
Keyboard Error Report (キーボードエラーレポート)	POST 中のキーボードエラーレポートの表示を有効または無効にします。	デフォルト : Enabled (有効)

表 7. Boot (起動)

Set Boot Priority (起動優先順位の設定)	コンピュータをどの種類のデバイスから順番に起動するかを指定します。
Hard Disk Drives (ハードディスクドライブ)	コンピュータをどのハードドライブから起動するかを指定します。
CD/DVD ROM Drives (CD/DVD ROM ドライブ)	コンピュータをどの CD/DVD (オプティカルドライブ) から起動するかを指定します。

表 8. Security (セキュリティ)



Unlock Setup Status (セットアップアンロックのステータス)	BIOS を編集できるかどうかを示します。
Admin Password Status (管理者パスワードのステータス)	管理者パスワードが割り当てられているかどうかを示します。
System Password Status (システムパスワードのステータス)	システムパスワードが割り当てられているかどうかを示します。
Admin Password (管理者パスワード)	管理者パスワードを変更または削除できます。

Exit (終了)

このセクションでは、セットアップユーティリティを終了する前に、デフォルト設定を保存、破棄、および読み込むことができます。

BIOS のアップデート

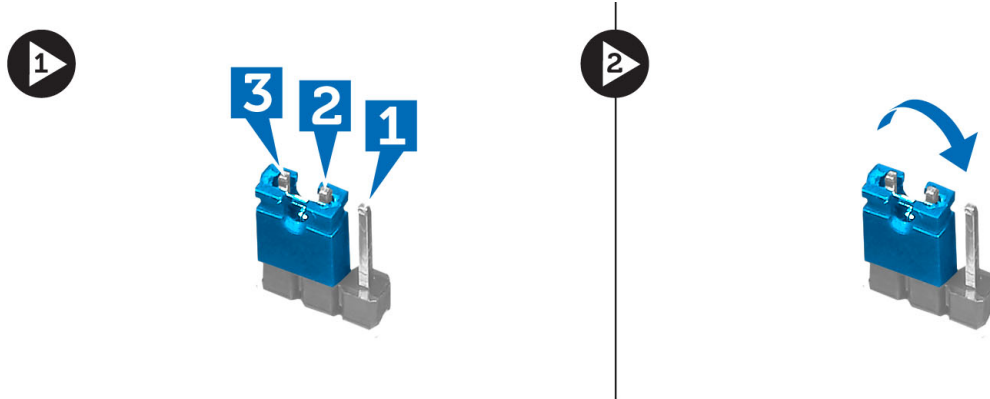
システムボードの交換時または更新が可能な場合、BIOS (システムセットアップ) をアップデートされることをお勧めします。ラップトップの場合、お使いのコンピューターのバッテリーがフル充電されていて電源プラグに接続されていることを確認してください。

1. コンピューターを再起動します。
2. support.dell.com/support/downloads にアクセスします。
3. お使いのコンピューターのサービスタグまたはエクスプレスサービスコードをお持ちの場合、次の手順に従います。
 -  **メモ:** デスクトップの場合は、サービスタグラベルは、コンピューター正面に記載されています。
 -  **メモ:** ラップトップの場合は、サービスタグラベルは、コンピューター底面に記載されています。
 - a) サービスタグやエクスプレスサービスコードを入力し、**送信**をクリックします。
 - b) **送信**をクリックし、ステップ 5 に進みます。
4. お使いのコンピューターのサービスタグまたはエクスプレスサービスコードをお持ちではない場合、次のいずれかの手順に従います。
 - a) **自動的にサービスタグを検出**
 - b) **自分の製品およびサービスリストから選択**
 - c) **全 Dell 製品リストから選択**
5. アプリケーションおよびドライバー画面で、**オペレーティングシステムドロップダウンリストから BIOS** を選択します。
6. 最新の BIOS ファイルを選んで**ファイルをダウンロードします**をクリックします。
7. **希望のダウンロード方法を以下から選択してください**ウィンドウで希望のダウンロード方法を選択し、**今すぐダウンロード**をクリックします。
ファイルのダウンロードウィンドウが表示されます。
8. ファイルをコンピューターに保存する場合は、**保存**をクリックします。
9. **実行**をクリックしてお使いのコンピューターに更新された BIOS 設定をインストールします。
画面の指示に従います。

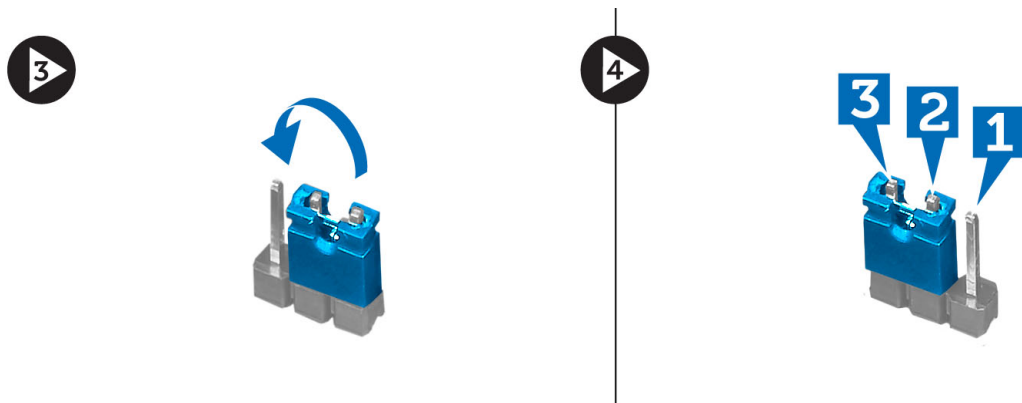
忘れたパスワードのクリア

コンピュータのソフトウェアセキュリティ機能には、システムパスワードやセットアップパスワードがあります。パスワードジャンパは現在使用しているパスワードを無効にします。パスワードリセットジャンパには3つのピンが存在します。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. カバーを取り外します。
3. システム基板上でパスワードリセットジャンパを見つけます。「システム基板のレイアウト」を参照してください。
4. 2ピンジャンパプラグを2番ピンと3番ピンから外し、1番ピンと2番ピンに取り付けます。



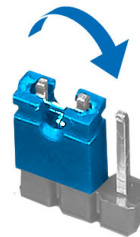
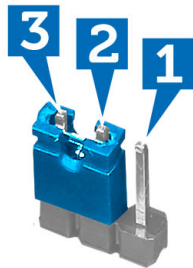
5. カバーを取り付けます。
6. コンピュータをコンセントに接続し、コンピュータの電源を入れてパスワードをクリアします。
7. コンピュータの電源を切り、コンセントから電源ケーブルを外します。
8. カバーを取り外します。
9. 2番ピンと3番ピンにジャンパを取り付けます。



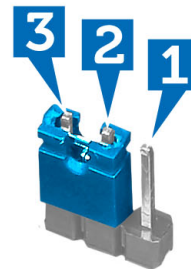
10. カバーを取り付けます。
11. 「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の手順に従います。
12. コンピュータの電源を入れます。
13. 「セットアップユーティリティ」に進み、新しいシステムパスワードまたはセットアップパスワードを入力します。

CMOS 設定のクリア

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. カバーを取り外します。
3. システム基板の CMOS ジャンパを見つけます。システム基板のレイアウトを参照してください。
4. 2 ピンジャンパプラグを 2 番ピンと 3 番ピンから外し、1 番ピンと 2 番ピンに取り付けます。



5. カバーを取り付けます。
6. コンピュータをコンセントに接続して電源を入れます。これで CMOS 設定がクリアされます。
7. コンピュータの電源を切り、コンセントから電源ケーブルを外します。
8. カバーを取り外します。
9. ジャンパを 2 番ピンと 3 番ピンに取り付け直します。




10. カバーを取り付けます。
11. 「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の手順に従います。
12. コンピュータの電源を入れます。


システムパスワードとセットアップパスワード


システムパスワードとセットアップパスワードを作成してお使いのコンピューターを保護することができます。

パスワードの種類 説明

システムパスワード	システムにログオンする際に入力が必要なパスワードです。
セットアップパスワード	お使いのコンピューターの BIOS 設定にアクセスして変更をする際に入力が必要なパスワードです。


 **注意:** パスワード機能は、コンピューター内のデータに対して基本的なセキュリティを提供します。

 **注意:** コンピューターをロックせずに席を離れると、コンピューター上のデータに誰でもアクセスできます。

 **メモ:** お使いのシステムは、出荷時にシステムパスワードとセットアップパスワードの機能が無効に設定されています。

システムパスワードとセットアップパスワードの割り当て

パスワードステータスが**ロック解除**の場合に限り、新しいシステムパスワードやセットアップパスワードの設定、または既存のシステムパスワードやセットアップパスワードの変更が可能です。パスワードステータスが**ロック**に設定されている場合、システムパスワードは変更できません。

 **メモ:** パスワードジャンプの設定を無効にすると、既存のシステムパスワードとセットアップパスワードは削除され、システムへのログオン時にシステムパスワードを入力する必要がなくなります。

システムセットアップを起動するには、電源投入または再起動の直後に <F2> を押します。

1. システム BIOS 画面またはシステムセットアップ画面で、システムセキュリティを選択し、<Enter> を押します。

システムセキュリティ画面が表示されます。

2. システムセキュリティ画面でパスワードステータスが**ロック解除**に設定されていることを確認します。

3. システムパスワードを選択してシステムパスワードを入力し、<Enter> または <Tab> を押します。

以下のガイドラインに従ってシステムパスワードを設定します。

- パスワードの文字数は 32 文字までです。
- 0 から 9 までの数字を含めることができます。
- 小文字のみ有効です。大文字は使用できません。
- 特殊文字は、次の文字のみが利用可能です：スペース、("), (+), (.), (-), (.), (/), (:), (|), (\\), (|), (').

プロンプトが表示されたら、システムパスワードを再度入力します。

4. 入力したシステムパスワードをもう一度入力し、**OK** をクリックします。

5. **セットアップパスワード**を選択してシステムパスワードを入力し、<Enter> または <Tab> を押します。セットアップパスワードの再入力を求めるメッセージが表示されます。

6. 入力したセットアップパスワードをもう一度入力し、**OK** をクリックします。

7. <Esc> を押すと、変更の保存を求めるメッセージが表示されます。

8. <Y> を押して変更を保存します。


コンピューターが再起動します。

既存のシステムパスワードおよび/またはセットアップパスワードの削除または変更

既存のシステムパスワードおよび/またはセットアップパスワードを削除または変更する前に**パスワード状態**が**ロック解除**(システムセットアップで)になっていることを確認します。**パスワード状態**が**ロック**されて


いる場合、既存のシステムパスワードまたはセットアップパスワードを削除または変更することはできません。



システムセットアップを入力するには、電源投入または再起動の直後に <F2> を押します。

1. システム BIOS 画面またはシステムセットアップ画面で、システムセキュリティを選択し、<Enter> を押します。
システムセキュリティ画面が表示されます。
2. システムセキュリティ画面でパスワードステータスがロック解除に設定されていることを確認します。
3. システムパスワードを選択し、既存のシステムパスワードを変更または削除して、<Enter> または <Tab> を押します。
4. セットアップパスワードを選択し、既存のセットアップパスワードを変更または削除して、<Enter> または <Tab> を押します。
 **メモ:** システムパスワードおよび/またはセットアップパスワードを変更する場合、プロンプトが表示されたら新しいパスワードを再度入力してください。システムパスワードおよび/またはセットアップパスワードを削除する場合、プロンプトが表示されたら削除を確認してください。
5. <Esc> を押すと、変更の保存を要求するメッセージが表示されます。
6. <Y> を押して変更を保存しシステムセットアップを終了します。
コンピューターが再起動します。

システムパスワードを無効にする

システムのソフトウェアセキュリティ機能には、システムパスワードおよびセットアップパスワードが含まれています。パスワードジャンパは現在使用中のパスワードを無効にします。

 **メモ:** 以下の手順を使用して、忘れてしまったパスワードを無効にすることもできます。

1. 「コンピューター内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. カバーを取り外します。
3. システム基板の PSWD ジャンパを見つけます。
4. システム基板から PSWD ジャンパを取り外します。
 **メモ:** コンピューターがジャンパなしで起動するまでは、既存のパスワードは無効化（消去）されません。
5. カバーを取り付けます。
 **メモ:** PSWD ジャンパを取り付けた状態のまま新しいシステムパスワードとセットアップパスワードの両方またはどちらか一方を割り当てると、システムは次回の起動時に新しいパスワードを無効にします。
6. コンピューターをコンセントに接続し、電源スイッチを入れます。
7. コンピューターの電源を切り、コンセントから電源ケーブルを取り外します。
8. カバーを取り外します。
9. システム基板の PSWD ジャンパを取り付けます。
10. カバーを取り付けます。
11. 「コンピューター内部の作業の後に」の手順に従います。
12. コンピューターの電源を入れます。
13. システムセットアップに進み、新しいシステムパスワードまたはセットアップパスワードを割り当てます。システムパスワードのセットアップを参照してください。


診断


コンピューターに問題が起こった場合、デルのテクニカルサポートに電話する前に **ePSA** 診断を実行してください。診断プログラムを実行する目的は、特別な装置を使用せず、データが失われる心配をすることなくコンピューターのハードウェアをテストすることです。お客様がご自分で問題を解決できない場合でも、サービスおよびサポート担当者が診断プログラムの結果を使って問題解決の手助けを行うことができます。

ePSA（強化された起動前システムアセスメント）診断

ePSA 診断(システム診断としても知られている)ではハードウェアの完全なチェックを実施します。ePSA には BIOS が埋め込まれており、内部的に BIOS によって起動されます。埋め込まれたシステム診断では以下のことが可能な特定のデバイスまたはデバイスグループにオプションのセットを提供します:

- テストを自動的に、または対話モードで実行
- テストの繰り返し
- テスト結果の表示または保存
- 詳細なテストで追加のテストオプションを実行し、障害の発生したデバイスに関する詳しい情報を得る
- テストが問題なく終了したかどうかを知らせるステータスメッセージを表示
- テスト中に発生した問題を通知するエラーメッセージを表示

 **注意:** システム診断は、お使いのコンピューターをテストする場合にのみ使用してください。このプログラムを他のコンピューターで使用すると、無効な結果やエラーメッセージが発生する場合があります。

 **メモ:** 特定のデバイスについてはユーザーの対話が必要なテストもあります。診断テストを実行する際にコンピューター端末の前に常にいなければなりません。

1. コンピューターの電源を入れます。
2. コンピューターが起動すると、Dell のロゴが表示されるように <F12> キーを押します。
3. 起動メニュー画面で、**診断** オプションを選択します。
ePSA 起動前システムアセスメントウィンドウが表示され、コンピューター内で検出された全デバイスがリストアップされます。診断が検出された全デバイスのテストを開始します。
4. 特定のデバイスで診断テストを実行する場合、<Esc> を押して **はい** をクリックし、診断テストを中止します。
5. 左のパネルからデバイスを選択し、**テストの実行**をクリックします。
6. 問題がある場合、エラーコードが表示されます。
エラーコードをメモしてデルに連絡してください。

トラブルシューティング

診断電源 LED コード

電源 LED ライトステータス	考えられる原因	トラブルシューティングの手順
消灯	コンピューターの電源が切れているか、またはコンピューターに電力が供給されていません。	<ul style="list-style-type: none"> 電源ケーブルをコンピューター背面の電源コネクタと取り付け直します。 コンピューターが電源タップに接続されている場合、電源タップが電源コンセントにしっかりと接続されていることを確認します。また、電源保護延長装置、電源タップ、電源延長ケーブルを使用しないでコンピューターを起動し、電源が入ることを確認します。 電気スタンドなどの別の電源コンセントが機能していることを確認します。
橙色の点滅	コンピューターは POST を終了できないか、またはプロセッサに障害が発生しています。	<ul style="list-style-type: none"> すべてのカードを取り外して、もう一度取り付けます。 グラフィックスカードを取り付けている場合は、取り外して、もう一度取り付けます。 電源ケーブルがシステム基板とプロセッサに接続されていることを確認します。
橙色の点灯	コンピューターはスタンバイモードであるか、または電源ユニットなどの障害エラー状態です。電源ユニットの +5VSB レールだけが正常に機能しています。	<ul style="list-style-type: none"> 電源ボタンを押して、コンピューターをスタンバイモードから移行させます。 すべての電源ケーブルがシステム基板にしっかりと接続されていることを確認します。 主電源ケーブルと前面パネルケーブルがシステム基板にしっかりと接続されていることを確認します。
白色の点灯	コンピューターは十分に機能しており、オンの状態です。	<p>コンピューターが応答しない場合は、次の手順を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ディスプレイが接続されていること、電源が入っていることを確認します。 ディスプレイが接続され、電源が入っている場合、ビ

電源 LED ライトステータス	考えられる原因	トラブルシューティングの手順
-----------------	---------	----------------

ープコードを聞いて確認します。

診断ビープコード

表 9. ビープコードが示す原因とトラブルシューティングの手順

ビープ音の数	考えられる原因	トラブルシューティングの手順
1	BIOS ROM のチェックサムで障害が発生	システム基板の障害です。BIOS の破損または ROM エラーの可能性もあります。
2	RAM が検出されない	メモリが検出されませんでした。
3	<ul style="list-style-type: none"> チップセットのエラー (Intel B75 チップセット、Intel プラットフォームにおける DMA/IMR/タイマーのエラー) 時刻クロックのテスト障害 ゲート A20 障害 スーパー I/O チップ障害 キーボードコントローラのテスト障害 	システム基板の障害です。
4	RAM 読み取り/書き込み障害	メモリの障害です。
5	RTC 電源障害	COMS バッテリーの障害です。
6	ビデオ BIOS のテスト障害	ビデオカードの障害です。
7	プロセッサ障害	プロセッサの障害です。

診断エラーメッセージ

エラーメッセージ	説明
AUXILIARY DEVICE FAILURE (補助デバイス障害)	タッチパッドまたは外付けマウスに問題がある可能性があります。外付けマウスの場合、ケーブル接続を確認してください。セットアップユーティリティで Pointing Device (ポインティングデバイス) オプションを有効にしてください。
BAD COMMAND OR FILE NAME (コマンド名またはファイル名が正しくありません)	コマンドのスペルは正しいか、空白の位置は正しいか、パス名は正しいかを確認してください。
CACHE DISABLED DUE TO FAILURE (障害によりキャッシュが無効になりました)	マイクロプロセッサ内蔵の 1 次キャッシュに障害が発生しました。 デルにお問い合わせください 。
CD DRIVE CONTROLLER FAILURE (CD ドライブコントローラー障害)	コンピューターからのコマンドにオプティカルドライブが応答しません。
Data Error (データエラー)	ハードドライブからデータを読むことができません。

エラーメッセージ	説明
DECREASING AVAILABLE MEMORY (使用可能なメモリが減少しています)	1つ以上のメモリモジュールに問題があるか、または適切に取り付けられていません。メモリモジュールを取り付け直し、必要があれば交換します。
Disk C: failed initialization (ディスク C: の初期化に失敗しました)	ハードドライブの初期化に失敗しました。Dell Diagnostics (診断) でハードドライブのテストを実行してください。
DRIVE NOT READY (ドライブの準備ができていません)	操作を続けるにはベイにハードドライブが必要です。ハードドライブをハードドライブベイに取り付けてください。
ERROR READING PCMCIA CARD (PCMCIA カードの読み取りエラー)	コンピューターは ExpressCard を識別できません。カードを入れ直すか、別のカードを試してみてください。
EXTENDED MEMORY SIZE HAS CHANGED (拡張メモリの容量が変更されています)	不揮発性メモリ (NVRAM) に記録されているメモリ容量がコンピューターに取り付けられているメモリ容量と一致しません。コンピューターを再起動してください。エラーが再度表示される場合は、 デルにお問い合わせください 。
THE FILE BEING COPIED IS TOO LARGE FOR THE DESTINATION DRIVE (コピーするファイルはコピー先のドライブには大きすぎます)	コピーしようとしているファイルが大きすぎてディスクに収まらないか、またはディスクが満杯の状態です。別のディスクにコピーするか、または容量のより大きなディスクを使用してください。
A FILENAME CANNOT CONTAIN ANY OF THE FOLLOWING CHARACTERS: \/:*?"<> - (次の文字はファイル名に使用できません : \/:*?"<> -)	これらの文字をファイル名に使用しないでください。
GATE A20 FAILURE (ゲート A20 障害)	メモリモジュールがしっかりと装着されていない可能性があります。メモリモジュールを取り付け直し、必要があれば交換します。
GENERAL FAILURE (一般的な障害)	オペレーティングシステムはコマンドを実行できません。通常では、Printer out of paper (プリンターの用紙がありません) のように、問題を特定するメッセージが続けて表示されますので、適切な対応を取ってください。
HARD-DISK DRIVE CONFIGURATION ERROR (ハードディスクドライブ設定エラー)	コンピューターはドライブのタイプを識別できません。コンピューターをシャットダウンし、ハードドライブを取り外して、オプティカルドライブからコンピューターを起動してください。続いて、コンピューターをシャットダウンし、ハードドライブを再度取り付けて、コンピューターを再起動します。Dell Diagnostics (診断) で Hard Disk Drive (ハードディスクドライブ) のテストを実行してください。
HARD-DISK DRIVE CONTROLLER FAILURE 0 (ハードディスクドライブコントローラー障害 0)	ハードドライブはコンピューターからのコマンドに 응답しません。コンピューターをシャットダウンし、ハードドライブを取り外して、オプティカルドライブからコンピューターを起動してください。続いて、コンピューターをシャットダウンし、ハードドライブを再度取り付けて、コンピューターを再起

エラーメッセージ	説明
HARD-DISK DRIVE FAILURE (ハードディスクドライブ障害)	<p>動します。 Dell Diagnostics (診断) で Hard Disk Drive (ハードディスクドライブ) のテストを実行してください。</p> <p>ハードドライブはコンピューターからのコマンドに 応答しません。コンピューターをシャットダウン し、ハードドライブを取り外して、オプティカルド ライブからコンピューターを起動してください。続 いて、コンピューターをシャットダウンし、ハード ドライブを再度取り付けて、コンピューターを再起 動します。 Dell Diagnostics (診断) で Hard Disk Drive (ハードディスクドライブ) のテストを実行してください。</p>
HARD-DISK DRIVE READ FAILURE (ハードディスクドライブ読み取り障害)	<p>ハードドライブに欠陥がある可能性があります。コ ンピューターをシャットダウンし、ハードドライブ を取り外して、オプティカルドライブからコンピ ューターを起動してください。続いて、コンピ ューターをシャットダウンし、ハードドライブを再度取 り付けて、コンピューターを再起動します。 Dell Diagnostics (診断) で Hard Disk Drive (ハードディスクドライブ) のテストを実行してください。</p>
INSERT BOOTABLE MEDIA (起動可能メディアの挿入)	<p>オペレーティングシステムは、フロッピーディスク やオプティカルドライブなどの起動できないメ ディアで起動しようとしています。起動可能なメ ディアを挿入してください。</p>
INVALID CONFIGURATION INFORMATION-PLEASE RUN SYSTEM SETUP PROGRAM (無効な設定情報 - セットアップユーティリティを実行してください)	<p>システムの設定情報はハードウェアの構成と一致 していません。このエラーが発生する可能性が最 高なのは、メモリモジュールを取り付けた後で す。セットアップユーティリティでオプションを 適切に修正してください。</p>
KEYBOARD CLOCK LINE FAILURE (キーボードクロックライン障害)	<p>外付けキーボードの場合、ケーブル接続を確認 してください。 Dell Diagnostics (診断) で Keyboard Controller (キーボードコントローラー) のテスト を実行してください。</p>
KEYBOARD CONTROLLER FAILURE (キーボードコントローラー障害)	<p>外付けキーボードの場合、ケーブル接続を確認 してください。コンピューターを再起動します。起 動中にはキーボードやマウスに触れないでくだ さい。 Dell Diagnostics (診断) で Keyboard Controller (キーボードコントローラー) のテスト を実行してください。</p>
KEYBOARD DATA LINE FAILURE (キーボードデータライン障害)	<p>外付けキーボードの場合、ケーブル接続を確認 してください。 Dell Diagnostics (診断) で Keyboard Controller (キーボードコントローラー) のテスト を実行してください。</p>
KEYBOARD STUCK KEY FAILURE (キーボードスタックキー障害)	<p>外付けキーボードや外付けキーパッドの場合、 ケーブル接続を確認してください。コンピュー ターを再起動します。起動中にはキーボード やキーに触れないでください。 Dell Diagnostics (診断) で Stuck Key (スタックキー) の テストを実行してください。</p>

エラーメッセージ	説明
LICENSED CONTENT IS NOT ACCESSIBLE IN MEDIADIRECT (MediaDirect ではライセンスコンテンツにアクセスできません)	Dell MediaDirect では、そのファイルのデジタル権限管理 (DRM) 制限が検証できないので、そのファイルは再生できません。
MEMORY ADDRESS LINE FAILURE AT ADDRESS, READ VALUE EXPECTING VALUE	メモリモジュールに問題があるか、または適切に取り付けられていません。メモリモジュールを取り付け直し、必要があれば交換します。
MEMORY ALLOCATION ERROR (メモリ割り当てエラー)	実行しようとしているソフトウェアは、オペレーティングシステム、ほかのプログラムやユーティリティと競合しています。コンピューターをシャットダウンして、 30 秒後に再起動 してください。プログラムを再度実行してみます。エラーメッセージがまだ表示される場合は、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。
MEMORY DOUBLE WORD LOGIC FAILURE AT ADDRESS, READ VALUE EXPECTING VALUE	メモリモジュールに問題があるか、または適切に取り付けられていません。メモリモジュールを取り付け直し、必要があれば交換します。
MEMORY ODD/EVEN LOGIC FAILURE AT ADDRESS, READ VALUE EXPECTING VALUE	メモリモジュールに問題があるか、または適切に取り付けられていません。メモリモジュールを取り付け直し、必要があれば交換します。
MEMORY WRITE/READ FAILURE AT ADDRESS, READ VALUE EXPECTING VALUE	メモリモジュールに問題があるか、または適切に取り付けられていません。メモリモジュールを取り付け直し、必要があれば交換します。
NO BOOT DEVICE AVAILABLE (起動デバイスがありません)	コンピューターはハードドライブを見つけることができません。ハードドライブが起動デバイスの場合、ドライブが取り付けられて適切に設置されていること、および起動デバイスとしてパーティション分割されていることを確認してください。
NO BOOT SECTOR ON HARD DRIVE (ハードドライブに起動セクターがありません)	オペレーティングシステムが破損している可能性があります。 デルにお問い合わせください 。
NO TIMER TICK INTERRUPT (タイマーティック割り込み信号がありません)	システム基板上のチップが誤動作している可能性があります。 Dell Diagnostics (診断) で System Set (システムセット) のテストを実行してください。
NOT ENOUGH MEMORY OR RESOURCES. EXIT SOME PROGRAMS AND TRY AGAIN (メモリまたはリソースが不足しています。プログラムをいくつか終了して、もう一度試してみてください)	起動しているプログラムが多すぎます。すべてのウィンドウを閉じて、使用したいプログラムを起動してください。
OPERATING SYSTEM NOT FOUND (オペレーティングシステムが見つかりません)	ハードドライブを取り付け直してください (support.dell.com のオーナーズマニュアルを参照してください)。問題が解決しない場合は、 デルにお問い合わせください 。
OPTIONAL ROM BAD CHECKSUM (オプション ROM のチェックサムが正しくありません)	オプション ROM に障害が発生しました。 デルにお問い合わせください 。
SECTOR NOT FOUND (セクターが見つかりません)	オペレーティングシステムがハードドライブ上でセクターの位置を確認できません。ハードドライブに欠陥があるセクターがあるか、破損した FAT がある


エラーメッセージ	説明
SEEK ERROR (シークエラー)	<p>可能性があります。Windows のエラーチェックユーティリティを実行して、ハードドライブのファイル構造を確認してください。手順については、Windows ヘルプとサポート ([スタート]>[ヘルプとサポート]) をクリック) を参照してください。欠陥があるセクターが多数ある場合は、(可能ならば) データをバックアップして、ハードドライブを再フォーマットしてください。</p>
SHUTDOWN FAILURE (シャットダウン障害)	<p>オペレーティングシステムがハードディスクドライブ上の特定のトラックを見つけることができません。</p> <p>システム基板上のチップが誤動作している可能性があります。 Dell Diagnostics (診断) で System Set (システムセット) のテストを実行してください。</p>
TIME-OF-DAY CLOCK LOST POWER (時刻クロックの電源損失)	<p>システム構成の設定が破損しています。お使いのコンピューターをコンセントに接続して、バッテリーを充電してください。問題が解決しない場合、セットアップユーティリティを起動して、データを復元してみてください。その後すぐにプログラムを終了します。メッセージが再び表示される場合は、 デルにお問い合わせください。</p>
TIME-OF-DAY CLOCK STOPPED (時刻クロックの停止)	<p>システム構成の設定に対応している予備バッテリーを再充電する必要がある可能性があります。お使いのコンピューターをコンセントに接続して、バッテリーを充電してください。問題が解決しない場合は、デルにお問い合わせください。</p>
TIME-OF-DAY NOT SET-PLEASE RUN THE SYSTEM SETUP PROGRAM (時刻が設定されていません - セットアップユーティリティを実行してください)	<p>セットアップユーティリティに保存されている時刻または日付がシステムクロックと一致しません。 Date and Time (時刻と日付) オプションの設定を修正してください。</p>
TIMER CHIP COUNTER 2 FAILED (タイマーチップカウンター 2 障害)	<p>システム基板上的チップが誤動作している可能性があります。 Dell Diagnostics (診断) で System Set (システムセット) のテストを実行してください。</p>
UNEXPECTED INTERRUPT IN PROTECTED MODE (保護モードで想定外の割り込みがありました)	<p>キーボードコントローラーが誤動作しているか、またはメモリモジュールがしっかりと装着されていない可能性があります。 Dell Diagnostics (診断) で System Memory (システムメモリ) のテストと Keyboard Controller (キーボードコントローラー) のテストを実行してください。</p>
X:\ IS NOT ACCESSIBLE. THE DEVICE IS NOT READY (X:\ にアクセスできません。デバイスの準備ができていません)	<p>ドライブにディスクを入れて、もう一度試してみてください。</p>
WARNING: BATTERY IS CRITICALLY LOW (警告 : バッテリー残量がほとんどありません)	<p>バッテリーが切れています。バッテリーを交換するか、コンピューターをコンセントに接続してください。あるいは、休止モードを有効にするか、コンピューターをシャットダウンしてください。</p>

システムエラーメッセージ

システムメッセージ	説明
Alert! Previous attempts at booting this system have failed at checkpoint [nnnn]. For help in resolving this problem, please note this checkpoint and contact Dell Technical Support (警告: このシステムの前回の起動時にチェックポイント [nnnn] で障害が発生しました。この問題を解決するには、このチェックポイントをメモしてデルテクニカルサポートにお問い合わせください)	同じエラーによって、コンピューターは3回連続して起動ルーチンを終了できませんでした。
CMOS checksum error (CMOS チェックサムエラー)	マザーボードに障害が発生しているか、またはリアルタイムクロック (RTC) バッテリーが低下している可能性があります。
CPU fan failure (CPU ファン障害)	CPU ファンに障害が発生しました。
System fan failure (システムファン障害)	システムファンに障害が発生しました。
Hard-disk drive failure (ハードディスクドライブ障害)	POST 中にハードディスクドライブに障害が発生した可能性があります。
Keyboard failure (キーボード障害)	キーボードに障害が発生したか、またはケーブルがしっかりと接続されていません。ケーブルをつなぎ直しても問題が解決しない場合は、キーボードを交換してください。
No boot device available (起動デバイスがありません)	ハードディスクドライブ上に起動可能なパーティションが存在しない、ハードディスクドライブケーブルがしっかりと接続されていない、または起動可能なデバイスが存在しません。 <ul style="list-style-type: none">ハードドライブが起動デバイスの場合、ケーブルが接続されていること、およびドライブが適切に取り付けられ、起動デバイスとしてパーティション分割されていることを確認してください。セットアップユーティリティを起動して、起動順序の情報が正しいことを確認してください。
No timer tick interrupt (タイマーティック割り込み信号がありません)	システム基板上のチップが誤動作しているか、またはマザーボードで障害が発生している可能性があります。
USB over current error (USB 過電流エラー)	USB デバイスとの接続を切ってください。USB デバイスを正常に動作させるには電力が不足していません。外部電源を使用して USB デバイスを接続するか、USB ケーブルが2本ある場合は、2本とも接続してください。
CAUTION - Hard Drive SELF MONITORING SYSTEM has reported that a parameter has exceeded its normal operating range. Dell recommends that you back up your data regularly. A parameter out of range may or may not indicate a potential hard drive problem (注意 - ハードデ	S.M.A.R.T エラー、ハードディスクドライブに障害の可能性がります。

ディスクドライブの自己監視システムには、パラメーターが通常の動作範囲を超えていることがレポートされています。デルではデータを定期的にバックアップすることをお勧めしています。範囲外のパラメーターは、潜在的なハードディスクドライブの問題を示す場合とそうでない場合があります。)

技術仕様

 **メモ:** 提供される内容は地域によって異なります。次の仕様には、コンピューターの出荷に際し、法により提示が定められている項目のみを記載しています。お使いのコンピューターの設定については、[スタート](#) → [ヘルプとサポート](#) をクリックして、お使いのコンピューターに関する情報を表示するオプションを選択してください。

プロセッサ	
種類	<ul style="list-style-type: none"> Intel Core i3 シリーズ Intel Core i5 シリーズ Intel Pentium デュアルコア Intel Celeron
L2 キャッシュ	最大 6 MB (プロセッサに応じて)
メモリ	
メモリモジュールコネクタ	DIMM スロット x 2
メモリモジュールの容量	2 GB、4 GB、6 GB、または 8 GB
種類	1333 MHz および 1600 MHz DDR3 (ECC 非対応)
最小メモリ	2 GB
最大メモリ	8 GB
ビデオ	
ビデオタイプ:	
内蔵	Intel HD グラフィック (Intel Pentium デュアルコア CPU-GPU コンボ搭載)
ディスクリート	<ul style="list-style-type: none"> Nvidia GeForce GT 620、1 GB、DDR3 Nvidia GeForce GT 640、1 GB、DDR5 AMD Radeon HD 7570、1 GB、DDR5
内蔵ビデオメモリ	最大 1.7 GB 共有ビデオメモリ (Microsoft Windows Vista および Windows 7)
オーディオ	
内蔵	Conexant (CX20641-11Z)
ネットワーク	
内蔵	Realtek 10/100/1000 Mbps イーサネット

システム情報

チップセット	Intel B75
BIOS チップ (NVRAM)	64 Mb

拡張バス

バスのタイプ	<ul style="list-style-type: none">• PCI Express 2.0• SATA 1.0 および 2.0• USB 2.0• USB 3.0• 19-in-1 メディアカードリーダー (オプション)
--------	--

バススピード :

PCI Express	<ul style="list-style-type: none">• PCI Express x1-スロット (mini PCI-Express を含む)、対応速度 – 500 Mbps (Gen 1/2)• PCI Express x16-スロット、対応速度 – 8 Gbps (Gen 1/2/3)
SATA	1.5/3.0/6.0 Gbps
USB 2.0	480 Mbps
USB 3.0	5 Gbps

カード

PCIe x16	フルハイトカード 1 枚
PCIe x1	フルハイトカード最大 3 枚

ドライブ

外部アクセス可能 :

5.25 インチドライブベイ x 2

内部アクセス用 :

3.5 インチドライブベイ x 2

外部コネクタ

オーディオ :

背面パネル コネクタ x 3

前面パネル ヘッドフォンおよびマイク用の前面パネルコネクタ x 2

ネットワーク RJ45 コネクタ x 1

USB :

前面パネル USB 2.0 コネクタ x 2

背面パネル

- USB 3.0 コネクタ x 4

外部コネクタ


	<ul style="list-style-type: none">• USB 2.0 コネクタ x 2
ビデオ	<ul style="list-style-type: none">• 15 ピン VGA コネクタ (メス) x 1• 19 ピン HDMI コネクタ x 1

コントロールライトと診断ライト


電源ボタンライト	白色ライト — 白色ライトが点灯している場合、電源がオンの状態であることを示します。 橙色のライト — 橙色ライトが点灯している場合、コンピュータがスリープ/スタンバイの状態であることを示し、橙色ライトが点滅している場合、システム基板に問題があることを示します。
ドライブアクティビティライト	白色ライト — 白色ライトが点滅している場合、コンピュータがハードドライブからデータを読み取っているか、またはハードドライブにデータを書き込んでいることを示します。

電源

コイン型バッテリー	3 V CR2032 コイン型リチウムバッテリー
入力電圧	<ul style="list-style-type: none">• 100 VAC ~ 127 VAC• 200 VAC ~ 240 VAC
入力周波数	50 ~ 60 Hz
ワット数	300 W
入力電流	9.00 A (8.00 A) /4.50 A

 **メモ:** +5.50 V と +3.30 V の合計出力が 160 W を超えてはならない

最大熱放散 : 1574 BTU/時

 **メモ:** 熱消費は電源ユニットのワット数定格によって算出されています。

寸法と重量

高さ	366.00 mm (14.41 インチ)
幅	175.00 mm (6.89 インチ)
奥行き	434.00 mm (17.09 インチ)
重量 (最小)	7.90 kg (17.40 ポンド)


環境

温度 :	
動作時	10 ~ 35 °C (50 ~ 95 °F)

環境

保管時	-40 ~ 65 °C (-40 ~ 149 °F)
相対湿度	20 ~ 80 パーセント (結露しないこと)
高度 :	
動作時	-16 ~ 3048 m (-50 ~ 10,000 フィート)
	 メモ: 高度が 2,950 フィートを超えると、動作時の許容最大温度は、550 フィートごとに 1 °F ずつ低下します。
保管時	-15.20 ~ 10,668 m (-50 ~ 35,000 フィート)
空气中浮遊汚染物質レベル	ISA-S71.04-1985 の定義により G1

デルへのお問い合わせ

 **メモ:** お使いのコンピュータがインターネットに接続されていない場合は、購入時の納品書、出荷伝票、請求書、またはデルの製品カタログで連絡先をご確認ください。

デルでは、オンラインまたは電話によるサポートとサービスのオプションを複数提供しています。サポートやサービスの提供状況は国や製品ごとに異なり、国/地域によってはご利用いただけないサービスもございます。デルのセールス、テクニカルサポート、またはカスタマーサービスへは、次の手順でお問い合わせいただけます。

1. **support.dell.com** にアクセスします。
2. サポートカテゴリを選択します。
3. 米国在住以外のお客様は、**support.dell.com** ページ下の国コードを選択してください。**All** を選択するとすべての選択肢が表示されます。
4. 必要なサービスまたはサポートのリンクを選択します。